

ハローレーニング
— 急がば学べ —

可能性を広げよう！

ポリテク岩手

令和7年度受講生募集案内 Step up × Challenge

受講料無料！

再就職なら
ポリテクへGO！



 **JEED**
らしく、はたらく、ともに

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部
岩手職業能力開発促進センター

ポリテクセンター岩手

Stepup×Challenge

ポリテクセンター岩手とは

岩手県で**唯一**の求職者の方を対象とした、機械・電気・居住系の公的職業訓練（ハロートレーニング）を実施している施設です。

ポリテクセンター岩手では、ものづくり分野に精通した指導員がいるので、**興味はあるけど経験がなく悩んでいる方**でも安心して就職に必要な専門知識や技術力を身につけられます。

「スキルを身につけてから就職したい」「新たな仕事に挑戦したい」と思っているあなたの再就職を『**全力サポート**』いたします。



ポリテクセンター岩手をおすすめする

5つの理由

1

手に職をつける!

仕事に直結する「機械系」「電気系」「居住系」3つのものづくり分野をご用意。技能が身につく実技重視の訓練で、「わかる」ではなく「できる」を目指します。自分の成長を実感し、自信を持って再就職に臨みましょう!

2

基礎から学べる!

前職が事務、営業、販売などで、ものづくり未経験の方も多数受講されています。経験豊富な指導員がサポートするので、初心者でも安心して学べます。しっかり理解を深めて、新たな分野へ挑戦しましょう!

3

高い就職率!

令和5年度修了生の就職率は86.4%でした。専門の就職支援アドバイザーが、応募書類の作成支援、面接練習、求人情報提供などでサポートします。自分に有利な情報をいち早く手に入れ、希望の就職先を見つけましょう!

4

受講料無料!

一部テキスト代などは自己負担となりますが、受講料は無料で経済的負担を抑えて受講できます。また、一定期間内は手当を受けられる可能性があります。安心して、知識・技能の習得や就職活動に専念しましょう!

5

ヒューマンスキルが身につく!

訓練では個人のスキルアップに加えて、グループワークも行います。訓練を通じて仲間ができるだけでなく、さまざまな年齢層の方と一緒に学ぶことで、コミュニケーション能力の向上にも繋がります。身につけたヒューマンスキルを、就職活動に生かしましょう!

あなたの再就職を
全力でサポート!



受講コース
選択ガイド

募集
員学卒者日程

CAD/NC
オペレーション科

金属加工科

電気設備工科

生産システム
技術科

建築CAD
施工科

ビル管理技術科

導入訓練
1日の流れ

修了生からの
メッセージ

就職支援
託児サービス

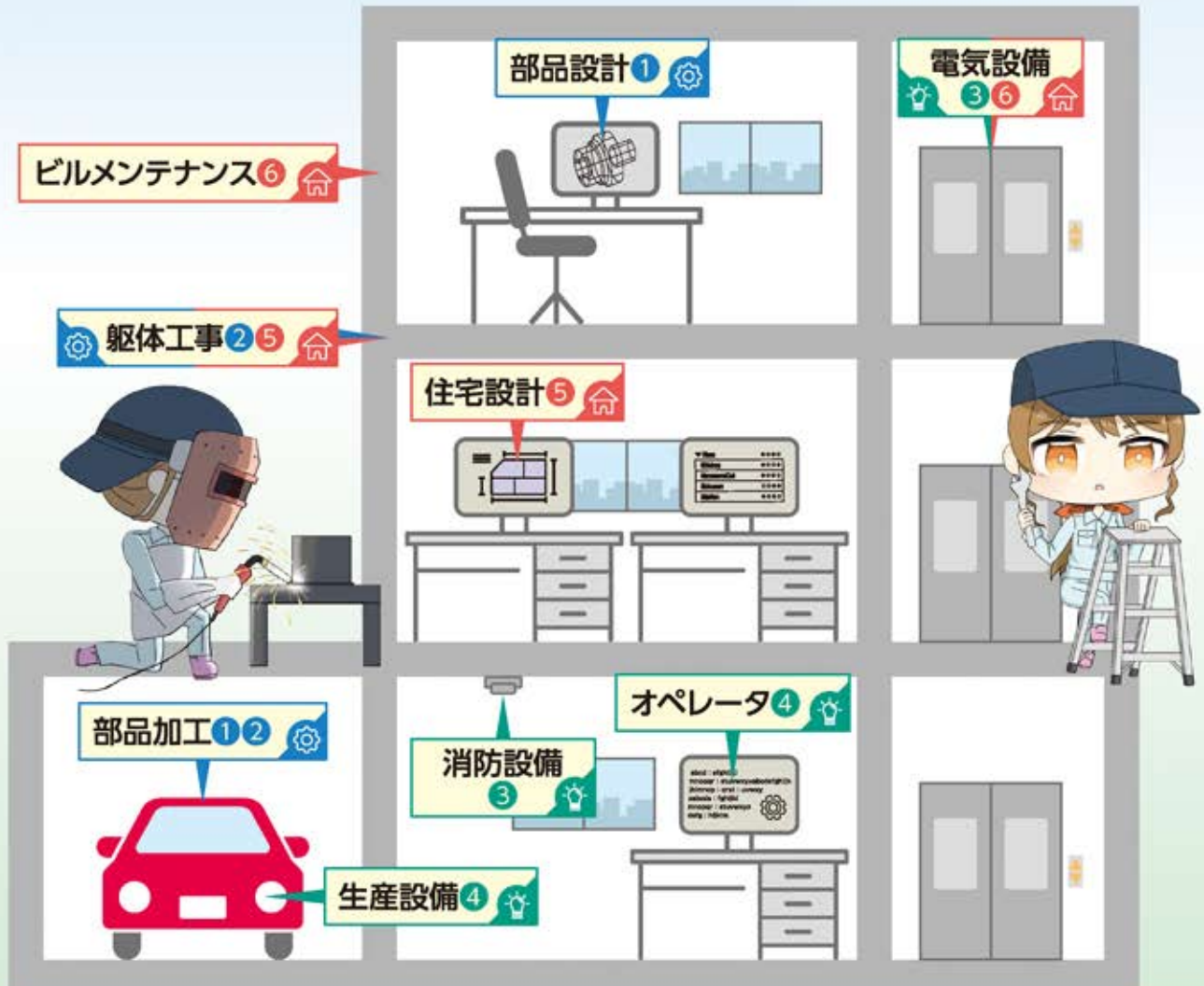
県内案内図

申し込みにあたって
入所準備について

筆記試験問題の
参考例

訓練コース選択ガイド (求人票を調べる時の検索ワード)

くらしを支える専門知識を身につけて岩手で就職！
あなたの就職を全力でサポートします！



P5~6

1 CAD/NC オペレーション科

- CADオペレータ
- 機械加工
- 機械製図
- 普通旋盤
- 設計補助(機械)
- NC旋盤
- 2次元CAD
- CAM
- 3次元CAD
- 検査
- 機械オペレータ
- 組立
- フライス盤
- 測定
- マシニングセンタ

P7~8

2 金属加工科

- 溶接
- 製作
- アーク溶接
- 検査
- 半自動溶接
- 板金
- TIG溶接
- 溶断
- アルゴン溶接
- プレス
- 組立
- 金属加工

P9~10

3 電気設備施工科

- 電気工事士
- 施設管理
- 電気技術者
- エアコン
- 設備工事
- 創エネ
- 通信工事
- 省エネ
- 消防設備
- 太陽光
- 電気自動車(EV)
- LED
- エコキュート
- オール電化
- 設計
- 施工
- 施工管理
- 保守
- 制御
- 蓄エネ
- 受変電設備(キュービクル)
- 発(変)電所・送電

受講コース
選択ガイド
募集
見学会日程
CAD/NC
オペレーション科
金属加工科
電気設備施工科
生産システム
技術科
建築CAD
施工科
ビル管理技術科
導入訓練
1日の流れ
修生からの
メッセージ
就職支援
託児サービス
構内案内
申し込みにあたって
入所準備について
筆記試験問題の
参考例



P11~12

4 生産システム 技術科

●生産設備	●空気圧制御
●自動機	●オペレータ
●省人化	●シーケンス制御
●制御盤	●メンテナンス
●自動制御	●オーバーホール
●FA	●保全
●PLC	●保守
●モータ	●配線
●生産技術	●組立

P13~14

5 建築CAD 施工科

●住宅営業	●設計補助
●大工見習	●内装工
●鉄筋工	●鉄骨設計
●型枠工	●ゼネコン
●施工管理	●工務 ●工務店
●サブコン	●設計事務所
●プレカット設計・加工	
●インテリアコーディネーター	
●CADオペレータ	

P15~16

6 ビル管理技術科

●設備管理	●施設管理
●用務員	●ビルメンテナンス
●ボイラー	●エアコン
●給排水	●配管
●電気工事	●危険物
●管工事	●保守点検
●空調	

令和7年度 訓練コーススケジュール

6か月訓練

6・7か月訓練時間 9:25~15:40 (土曜・日曜・祝日は原則訓練休)

入所月	募集科名	定員(名)	募集期間	選考日	選考結果発表日	訓練期間	訓練内容
令和7年 4月	金属加工科	12	2月3日(月)~ 2月25日(火)	3月6日(木)	3月17日(月)	4月3日(木)~ 9月30日(火)	P7~8
	電気設備施工科	15					P9~10
	建築CAD施工科	15					P13~14
5月	CAD/NCオペレーション科	15	3月3日(月)~ 3月24日(月)	4月11日(金)	4月18日(金)	5月12日(月)~ 10月30日(木)	P5~6
	生産システム技術科	12					P11~12
6月	ビル管理技術科	16	4月3日(木)~ 4月22日(火)	5月9日(金)	5月19日(月)	6月3日(火)~ 11月26日(水)	P15~16
7月	金属加工科	12	5月1日(木)~ 5月27日(火)	6月6日(金)	6月16日(月)	7月2日(水)~ 12月24日(水)	P7~8
	電気設備施工科	15					P9~10
	建築CAD施工科	15					P13~14
8月	CAD/NCオペレーション科	15	6月2日(月)~ 6月24日(火)	7月4日(金)	7月14日(月)	8月1日(金)~ 1月30日(金)	P5~6
9月	ビル管理技術科	16	7月1日(火)~ 7月25日(金)	8月8日(金)	8月19日(火)	9月2日(火)~ 2月27日(金)	P15~16
10月	金属加工科	12	8月1日(金)~ 8月25日(月)	9月5日(金)	9月17日(水)	10月2日(木)~ 3月31日(火)	P7~8
	電気設備施工科	15					P9~10
	建築CAD施工科	15					P13~14
11月	CAD/NCオペレーション科	15	9月1日(月)~ 9月25日(木)	10月10日(金)	10月20日(月)	11月4日(火)~ 4月28日(火)	P5~6
	生産システム技術科	12					P11~12
12月	ビル管理技術科	16	10月1日(水)~ 10月27日(月)	11月7日(金)	11月18日(火)	12月1日(月)~ 5月29日(金)	P15~16
令和8年 1月	金属加工科	12	11月4日(火)~ 11月25日(火)	12月5日(金)	12月17日(水)	1月6日(火)~ 6月30日(火)	P7~8
	電気設備施工科	15					P9~10
	建築CAD施工科	15					P13~14
2月	CAD/NCオペレーション科	15	12月1日(月)~ 12月22日(月)	1月9日(金)	1月19日(月)	2月2日(月)~ 7月30日(木)	P5~6
3月	ビル管理技術科	16	1月5日(月)~ 1月26日(月)	2月6日(金)	2月16日(月)	3月2日(月)~ 8月27日(木)	P15~16

7か月訓練 (ものづくり導入訓練付きコース)

導入訓練では、就職に必要な社会人としての基礎力の向上や、実践的な訓練につながる技能と知識を身につけます。

入所月	募集科名	定員(名)	募集期間	選考日	選考結果発表日	訓練期間	訓練内容
令和7年 6月	金属加工科 電気設備施工科 建築CAD施工科	各科 5名 程度	4月11日(金)~ 5月12日(月)	5月16日(金)	5月23日(金)	6月3日(火)~ 12月24日(水)	P17
9月			7月16日(水)~ 8月15日(金)	8月20日(水)	8月22日(金)	9月2日(火)~ 3月31日(火)	
12月			10月7日(火)~ 11月11日(火)	11月17日(月)	11月21日(金)	12月1日(月)~ 6月30日(火)	

受講コース
 選択ガイド
 募集・見学日程
 CAD/NC
 オペレーション科
 金属加工科
 電気設備施工科
 生産システム
 技術科
 建築CAD
 施工科
 ビル管理技術科
 導入訓練
 1日の流れ
 学生からの
 メッセージ
 就職支援
 託児サービス
 構内案内
 申し込みにあたって
 入所選考について
 筆記試験問題の
 参考例

ハートレ見学会

雇用保険受給における求職活動の実績として認められます！



参加者の声
コースごとに先生が
訓練の内容から就職の
ことまで説明してくれ、
分かりやすかった。
実際に教室や扱う機械
なども見学できた。

参加者の声
ゼロからスタートでも安心して
学べると思いました。

参加者の声
どんなことを学ぶの
か説明がしっかりして
いてとても参考になり
ました。ぜひ受けて
みたいです。

参加者の声
コースの内容をより詳しく
把握することができまし
た。コースごとにどんな人
が向いているかなどすごく
参考になりました。女性も
数名いて、環境もよく見学
することができました。

参加者の声
主な就職先、どんな人
に向いているか、業界
の将来性など細かい
部分を詳しく聞けて参
考になりました。



施設見学の流れ



ハートレ見学会 水曜日開催！ 開催時間／9:20~12:30

令和7年												令和8年		
2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
5日	5日	9日	14日	4日	9日	6日	3日	1日	5日	3日	7日	4日	4日	
12日	12日	16日	21日	11日	16日	27日	10日	8日	12日	10日	14日	18日	11日	
19日	19日	23日	28日	18日	23日		17日	15日	19日	17日	21日	25日	18日	
26日				25日			24日	22日	29日		28日		25日	

CAD/NCオペレーション科 (正式科名：テクニカルオペレーション科)

機械部品の製図と加工！ 製図知識と加工技術をバランスよく習得

当科では機械製図に関する製図規格を学び、機械図面の読み方、2次元CADによる図面作成、3次元CADによるモデリング方法を習得します。

また、機械加工とNC工作機械の操作、プログラムの作成、CAMを用いた加工方法及び測定に関する技能・技術を習得します。



入所月	5月・8月・11月・2月	定員	15名
任意取得	<ul style="list-style-type: none"> 技能検定3級（普通旋盤作業、フライス盤作業） CAD利用技術者試験 	主な就職先	<ul style="list-style-type: none"> (株)小林精機 (株)匠工房 (株)アイオー精密 (株)SAWA (株)西浦精機 他

修了生の声

今まで機械加工は未経験でしたが、6か月間の訓練で機械加工の基礎を身に付けることができました。現在は、主にNC旋盤作業を担当しており、様々な困難もありますが、楽しく仕事できています。

(30代・男性)

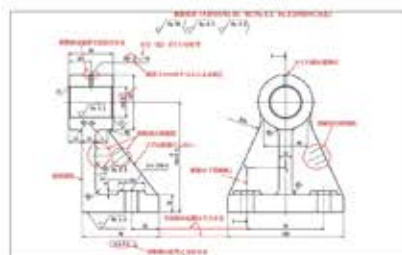
※修了生からのメッセージはP19・20にあります

受講コース
選択ガイド
募集・見学会日程
CAD/NCオペレーション科
金属加工科
電気設備工事科
生産システム技術科
建築CAD施工科
ビル管理技術科
導入訓練1日の流れ
修了生からのメッセージ
就職支援 託児サービス
構内案内
申し込みにあたって
入所準備について
筆記試験問題の参考例

Curriculum

製図基本作業

ものづくり技術者のコミュニケーション手段である「図面」について、日本産業規格（JIS）に基づいた機械製図の基本（図面の読み方とルール、投影法と各種図示法、機械要素の知識と簡略図示法）を学びます。



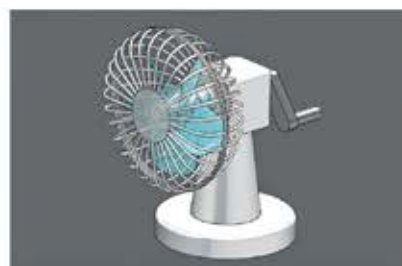
CAD基本作業

機械の設計・製図用ツールとして2次元CADが活用されています。ここでは、2次元CADによる図面作成を基礎から応用まで学び、製作図（部品図、組立図）の実践的な製図実習を行います。



3次元CAD作業

部品の立体モデルを作成する3次元CADの実習を行います。完成した部品をCAD上で組み立て、動きの確認を行います。2次元図面への展開も行います。



普通旋盤・フライス盤作業

普通旋盤、フライス盤を使用し、加工方法、測定の実習、機械の段取り作業を行い切削加工を学びます。



マシニングセンタ・NC旋盤作業

NCとは「数値制御」を意味します。プログラムにより金属を削るマシニングセンタ・NC旋盤の基礎知識を学びます。NCプログラムの作成（プログラミング）と加工の実習を行います。



CAM加工

NC機械加工の生産性の向上をめざして、CAD/CAMによる加工データ作成と加工実習を行います。



金属加工科

目指せ、溶接工！現代と未来をつなぐアーク溶接

金属を接合する技術の代表格であるアーク溶接。アーク溶接は完全な技能職であり、「溶接工」とはいわゆる「職人」というワードが似合う魅力ある職種です。当科は、そのアーク溶接をメインとして、それに付随するさまざまな金属加工の技術を習得します。



入所月	4月・7月・10月・1月	定員	12名
取得可能な資格	<ul style="list-style-type: none">・ガス溶接技能講習 (岩手労働局長登録教習機関第48-1355号 登録有効期間満了日 令和11年3月30日)・アーク溶接特別教育・自由研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育・動力プレスの金型等の取付け、取外し又は調整の業務に係る特別教育	主な就職先	<ul style="list-style-type: none">・(株)ナガソ・(株)カナン製作所・富士善工業(株)・(株)小山田工業所・(株)ベン 他

修了生の声

未経験の業種・業界だったが、訓練を通じて実際の現場に近い環境で実情を知ることができとても良かった。同窓の仲間とは楽しく過ごすことができ、精神的にも充実した訓練期間だった。学生時代とは異なった環境だがとても価値があると思う。(30代・男性)

※修了生からのメッセージはP19・20にあります

受講コース
選択ガイド
募集
見学会日程
CAD/NC
オペレーション科
金属加工科
電気設備工事科
生産システム
技術科
建築CAD
施工科
ビル管理技術科
導入訓練
1日の流れ
修了生からの
メッセージ
就職支援
託児サービス
構内案内
申し込みにあたって
入所選考について
筆記試験問題の
参考例

Curriculum

炭酸ガスアーク溶接

アーク溶接の中でも主流である炭酸ガスアーク溶接は「半自動溶接」とも呼ばれ、ワイヤを用いて接合する効率の良い溶接です。ここでは、溶接の原理や施工のポイント、安全作業等を学びます。



TIG溶接

TIG溶接は、アルゴンガスを用いるため「アルゴン溶接」とも呼ばれます。薄板やステンレス鋼、アルミニウムの溶接に最適であり、高品質を得られる反面、両手を使って溶接するため高度な技能を必要とします。頑張ってマスターしましょう！



施工計画・構造物鉄工

総合課題的なカリキュラムで、鉄骨を用いた構造物製作に必要な独特のノウハウや、圧力容器を製作し水圧試験を行います。

図面→切断→加工→組立→検査の、ものづくりの流れを一貫して学びます。



金属加工基本

製図の基本から、各種工具や工作機械の取扱い及び測定、さらにはガス切断まで、金属加工に必要な様々な知識を習得します。いわゆる「段取り八部」という言葉がありますが、溶接製造工程の「段取り」を学ぶカリキュラムです。



板金（プレス）作業

厚さにして3mm未満の金属板を加工することを板金加工といいます。ここでは、それを最新のプレス機械を用いて行い、切断や曲げ、打抜きなどのノウハウを習得します。また、製図に必要なCADの操作もカリキュラムに取り入れています。



被覆アーク溶接

アーク溶接の元祖である被覆アーク溶接を学びます。この溶接は溶接棒を用いて行いますが、溶接機が非常にシンプルで取扱いが容易である反面、機械の方に補助的機能が無いため、100%人間力を必要とする溶接法です。



電気設備施工科 (正式科名：電気設備技術科)

電気を0から学ぼう！電気工事の技能や制御回路の設計・製作

電気の基礎をはじめ、電気工事や配管工事、CADを活用した屋内配線図の作成や空調工事、測定器を使用した実習を通して、電気設備の設計・施工に必要な知識と技能の習得、制御回路の設計・製作に必要な知識と技能の習得を2本の柱として訓練を行っていきます。



令和5年度
就職率

87.5%

入所月	4月・7月・10月・1月	定員	15名
取得可能な資格	<ul style="list-style-type: none"> ・低圧電気取扱業務に係る特別教育 	主な就職先	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手電工(株) ・新高電気(株) ・日興電気(株) ・小山田電業(株) ・(株)ゼスト電工
任意取得	<ul style="list-style-type: none"> ・第二種電気工事士 ・第一種電気工事士 ・甲種・乙種第4類消防設備士 		他

修了生の声

これまで未経験だった電気工事などに関する技術を身に付けたくて電気設備施工科への入所を決めました。訓練では様々な工具や部材を使うことができ、現場で役立つ経験を積むことができていると思います。求職中に一人ではできない貴重な体験ができるので、電気の知識が無い方も安心してチャレンジしてほしいです。(40代・男性)

※修了生からのメッセージはP19・20にあります

受講コース
選択ガイド
募集・見学会日程
CAD/NC
オシロスコピック
金属加工科
電気設備施工科
生産システム
技術科
建築CAD
施工科
ビル管理技術科
導入訓練
1日の流れ
修了生からの
メッセージ
就職支援
託児サービス
構内案内図
申し込みにあたって
入所準備について
施設設備問題の
参考例

Curriculum

電気の基礎

電気を安全に扱うための基礎となる理論や法規を第二種電気工事士試験を題材にして学びます。スイッチやコンセントの配線方法、ケーブルの加工方法、工具の取扱について実習を行います。



電気設備工事

住宅や工場、ビルなどで行われるケーブルを使った電気配線や配管工事、各種測定について学びます。同時に様々な器具・工具の接続方法や取扱について、実習を通して習得します。



エアコン工事・CAD活用技術

エアコンから「なぜ冷たい風や暖かい風がでるのか」について学び、家庭用のルームエアコンの据付実習を行います。また、CADを活用して屋内配線図の作成を行います。



消防設備工事

工場やビルなどにある消防設備について学びます。自動火災報知設備を題材に、仕組みや法規だけでなく、工事・点検の方法について実習を行います。また、低圧電気取扱業務に係る特別教育を実施します。



シーケンス制御

工場内の機械やコンベアなどを制御・操作するためのリレーやタイマーを配線して制御する有接点シーケンス制御と専用のコンピュータにプログラムを入力して制御するPLC制御について実習を行います。



制御盤製作と受変電設備

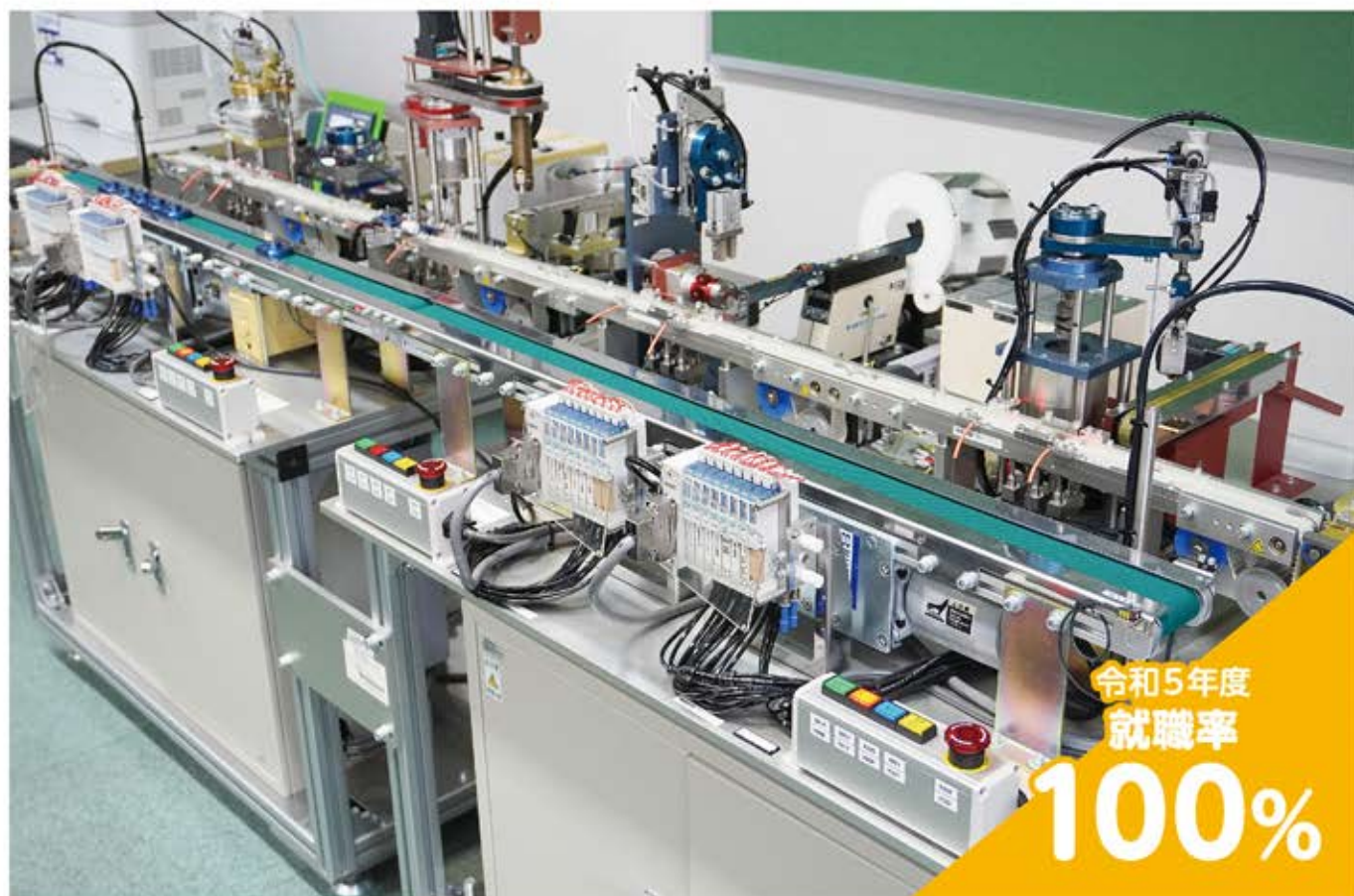
機械や生産ラインを制御・操作するための各種電気機器を収めた制御盤の製作を通して、設計方法や作業工程、加工方法、点検・修理方法について学びます。また、高圧受電設備の仕組みについて学び、工事・点検の実習を行います。



生産システム技術科

製造業ではたらきたいあなたへ！ 生産システムを1から学ぶ

工場の生産現場などで利用される電気機器や機械の取り扱い、メンテナンスや改善方法の習得と、生産設備の自動化に利用される制御の知識、プログラミング技術、制御盤などの製作技能の習得を2本の柱として訓練を行っていきます。



令和5年度
就職率

100%

入所月	5月・11月	定員	12名
任意取得	<ul style="list-style-type: none">・第二種電気工事士・機械保全技能士3級	主な就職先	<ul style="list-style-type: none">・(株)デンソー岩手・(株)セントラル・(株)ベン・イワフジ工業(株)・コンバム(株) 他

修了生の声

未経験の分野で最初はわからないことも多く挫折しそうになりました。しかし、同じ訓練生や指導員のサポートが励みになり、少しずつできるようになりました。難しいことも多いですが、理解できるようになると、達成感があります。再就職のサポートもしていただけるので、自分の進む道を考えるいい機会になると思います。(20代・男性)

※修了生からのメッセージはP19・20にあります

Curriculum

電気の基礎

電気の基礎的なことを勉強します。電気は目に見えず危険なものなので正しい知識・技能技術を身に付けることで安全に電気を扱えるようになります。



有接点シーケンス制御・電気系保全

工場内の機械を制御・操作するための電気機器の配線・制御・保守管理する方法を学びます。また、制御回路を1人で作成しモータなどの実際の機器を動かす実習も行います。



制御盤製作

機械や生産ラインを制御・操作するための各種電気機器を納めた制御盤の仕様書の作成から加工、配線、引き渡しまでの一連の流れを制御盤の製作課題を通して学びます。



機械保全

生産設備の機械要素と保全について学びます。空圧・油圧機器のオーバーホール作業（分解・組立・清掃など）および旋盤加工の実習を行います。



PLC制御

PLCと呼ばれる工業専用のコンピュータの使用方法・配線、プログラミングなどを学びます。このPLCを使用し機械を制御する実習も行います。



自動化システム製作

機械保全で学んだ機械要素とPLC制御で学んだプログラミングを総合的に使用して模擬的な製造ラインの製作をすることで実際の工場で活用できる技術を学びます。



建築CAD施工科

(正式科名：住宅施工技術科)

一からまなぶ家づくり！ 建築業界で幅広く活躍できるスキル

木材加工および木造平屋建て戸建て住宅の施工と、木造住宅の基本知識の習得および2種類の汎用CADを学びます。汎用CADはJw_cadとAutoCADを使用するので就職先の幅が広がります。施工では、在来軸組工法の建て方、床・クロス仕上げなどの内装工事を行った後、リフォーム工事までを行います。



令和5年度
就職率

77.6%

画：令和5年度に実際に受講生が施工した内装です

入所月

4月・7月・10月・1月

定員

15名

取得可能な資格

- ・丸のこの取扱いに係る安全教育
- ・足場の組み立て等の業務に係る特別教育
- ・墜落制止用器具を用いて行う作業に係る業務に係る特別教育（フルハーネス特別教育）

主な就職先

- ・丸順工務店(有)
 - ・(株)陽だまり工房
 - ・(株)NATURAL SENSE
 - ・住友不動産(株)
 - ・(有)及川工務店
- 他

修了生の声

全くの未経験だったので全てが新鮮で、どんどん知識や技術が身に付いていくのが楽しくて6か月間あっという間でした。これから大工として働くことが決まりました。ここで経験した全ての事が、この先一生役に立つかけがえのないものになりました。(30代・女性)

※修了生からのメッセージはP19・20にあります

Curriculum

木造住宅の概要

木造戸建て住宅に関連する構造・法規・省エネ基準といった知識に加えて、確認申請、設計・製図の実習を通し、基本知識を広く学びます。



2次元CAD

Jw_cadを用いて平面図・立面図・各種図面の作成を行います。パソコンの基本操作についても扱うので、未経験の方も安心して学ぶことができます。



プレゼンテーション・VR

AutoCADの基本操作と、3次元CADの活用方法について学びます。自身の設計プランを提案する課題を通して、プレゼンテーション能力も身につけることができます。



木材加工・特別教育

かな、のみ、のこぎりに代表される大工道具を用いた安全な木材加工について学びます。また、丸のこ、足場、フルハーネスに関する特別教育、安全教育を実施します。



住宅の建て方・内装工事・リフォーム工事

木造在来の平屋の施工を行います。建て方、断熱・気密、内装下地、クロスなど住宅工事を通し、現場の進め方、使用する工具の取り扱い方や使用建材などを学びます。また、新築後、一部解体をしてリフォーム工事を行います。



RC造の躯体工事・解体工事

RC造の鉄筋、型枠工事を行い、鉄筋や合板の取り扱いを学びます。また、模擬家屋の解体工事も行い、危険性について学びます。(RCとは、鉄筋コンクリート造の意味です)



ビル管理技術科

建物ある所にビル管理あり！ 暮らしを支えるスペシャリストに

建物がある限り必要な仕事、それがビル管理です。主な仕事は、建物の設備機器に異常がないか日々、点検や管理をします。ビル管理は年齢にとらわれず、働くことができる仕事です。ビル管理者に必要な資格（電気、ボイラー、危険物）の内容を含んでいます。



令和5年度
就職率

86.2%

入所月 6月・9月・12月・3月	定員 16名
取得可能な資格 ・ガス溶接技能講習 (岩手労働局長登録教習機関第48-1355号 登録有効期間満了日 令和11年3月30日)	主な就職先 ・(株)寿広 ・太平ビルサービス(株) ・第一商事(株) ・(株)V・Tエナジー・マネジメント ・新生ビル管理(株) 他
任意取得 ・第二種電気工事士 ・二級ボイラー技士 ・乙種第4類危険物取扱者	

修了生の声

施設管理の仕事は未経験で不安はありましたが、ポリテクセンターで学んだことが礎となって仕事に活かされる場面が多々あり、訓練を受講して本当に良かったと思います。(40代・男性)

※修了生からのメッセージはP19・20にあります

Curriculum

水道の基礎

水道で使用されている鋼管・銅管・塩ビ管などの加工・接合法を身につけます。また、トイレや洗面台の施工・保全管理に関する技能及び関連知識を身につけます。



ボイラーの取扱い

暖房などに使用されているボイラーの構造・取扱い・燃焼・法令について実際のボイラーを見学しながら学びます。ボイラーとは、水を温めて蒸気や温水を作る装置です。



空気調和の基礎

空気調和の仕組みを学び、運転・管理する技術を身につけます。また、空調用銅管の加工・接合法を学び、エアコンの施工法と故障診断に関する技能を身につけます。



電気の基礎

電気に関する基本的な知識や図面の読み方を学び、住宅、ビルなどの電気配線工事に関する技能及び関連知識を身につけます。



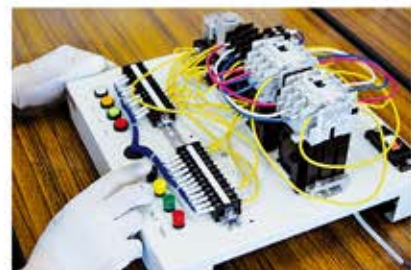
危険物の取り扱い・パソコンの操作

ボイラーの燃料などに使用されている灯油や重油などの危険物について学びます。また、パソコンによる文書作成や表計算の操作方法を身につけます。



シーケンス制御

シーケンス制御の基本回路や電動機の制御回路について学び、図面の読み方、配線作業及び検査法を身につけます。また、高圧受電設備について学びます。



ものづくり導入訓練（1か月間）

本訓練の前にヒューマンスキルを身につけよう！

対象科／金属加工科・電気設備施工科・建築CAD施工科



入所月 6月・9月・12月

定員 各科 5名程度

Curriculum

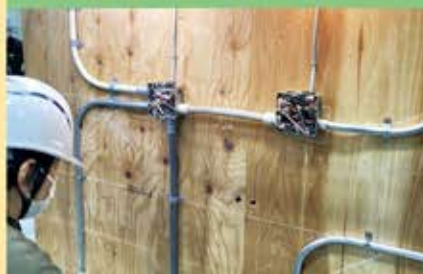
- 1 再就職に向けた経歴の整理 (18時間) 自己分析、修了生の就職分野と就職活動について
- 2 グループワーク (24時間) チーム対抗！ストロータワー制作
- 3 ITリテラシー (54時間) ワープロソフトや表計算ソフトの基本操作

本訓練（6か月間）

金属加工科 (P7)



電気設備施工科 (P9)



建築CAD施工科 (P13)



受講生の1日



9:25 朝礼

朝礼開始前にポリテクセンターに到着。
前日までに掲示された求人票をチェックします。



9:30 ラジオ体操

ポリテクの一日はラジオ体操からスタート！
しっかり目を覚まして訓練に臨みましょう。



9:35 午前の訓練開始

いよいよ訓練開始です。安全第一で頑張りましょう！



12:15 お昼休み

訓練生ホールで仲間と一緒に昼食を食べます。
楽しく話してリフレッシュ！
就職支援アドバイザーに就職に関する相談を
することもできます。



13:00 午後の訓練開始

午後の訓練がスタートです。
仲間と協力して取り組みます。



15:40 訓練終了

今日の訓練は終了です。訓練内容を復習して
みましょう。就職支援アドバイザーに就職に
関する相談をすることもできます。

時間割表

朝礼	9:25~9:35
1時限	9:35~10:25
2時限	10:30~11:20
3時限	11:25~12:15

昼休み	12:15~13:00
4時限	13:00~13:50
5時限	13:55~14:45
6時限	14:50~15:40

公共交通機関を利用して通所される方へ

主要路線からポリテクセンター岩手までの行き方 ※発着時刻については、各交通機関HP等でお調べください。



修了生からのメッセージ

CAD/NCオペレーション科 P5~6

前職	小売業	年齢	30代
修了後の職種	NC旋盤オペレーター	性別	男性



販売経験10年で製造業は未経験でしたが、NC旋盤工として就職することができました。正直、ポリテクセンターってどんな感じだろうと不安はありましたが、授業や就職支援などで、一生懸命になってくれる先生方と出会いました。さまざまな年齢・仕事の経験を持つ方と出会い、いろんなことを話して相談しあったりできる仲間にも支えてもらい前向きな就職活動ができました。

金属加工科 P7~8

前職	介護事業	年齢	40代
修了後の職種	製造業	性別	女性



現在TIG溶接を用いての溶接・組立作業に従事しています。ポリテクセンターでは、溶接実習時にビードがひけるように先生がいていないに指導していただき、出来るようになりました。溶接が出来るようになってうれしかったです。資格が4つも取れて、溶接に関する勉強もできてよかったです。

電気設備施工科 P9~10

前職	サービス業 営業	年齢	40代
修了後の職種	電気工事業	性別	男性



訓練期間は少し難しい事も行いますが、実際の仕事では更にレベルが高いものばかりです。しかし、ポリテクセンターでの経験のおかげで、理解するまでの時間を短縮することができ、新しい仕事にもチャレンジさせて頂いています。何よりも、無事に電気二種の資格を一発合格できました。

Check!

その他利用者の声はコチラ

<https://www3.jeed.go.jp/iwate/poly/machi/index.html> ポリテクセンター岩手：利用者の声



生産システム技術科 P11~12

前職	機械設計業	年齢	30代
修了後の職種	生産設備設計業	性別	男性

電気に関する知識がなく、関連する部品を使用する際に悩むことが多々ありました。そこで、私自身のスキルアップを目指すために電気の基礎から学べる生産システム技術科を受講しました。現在の仕事では、機械の動作不良を解決するために点検作業など訓練で習得した技術が役に立っています。

建築CAD施工科 P13~14

前職	ガソリンスタンド作業員	年齢	20代
修了後の職種	建築金物卸売業	性別	女性

現在は、建築金物の営業事務で電話対応や受注業務を主に行っています。プレカット工場・建材店・金物店様などと電話対応をしていますが、専門用語が飛び交います。業界で使う、柱・梁・桁・柱脚・柱頭などの漢字が理解できること、実習で使用した金物などはイメージができるので日々の業務に役立っています。



ビル管理技術科 P15~16

前職	通信業	年齢	40代
修了後の職種	設備管理業	性別	男性

日勤では毎朝1時間程度、現場確認の巡回を行い、その後メンテナンス等を行います。夕方また1時間程度、現場確認を行い、夜勤は計器類の確認巡回を行います。ポリテクセンターで学んだことを活かせる場面が多く、訓練を受講して本当によかったです。設備管理の仕事をするにあたりさまざまな専門用語がありますが、訓練を受講したことで、現場で困ることなく対応できています。

就職支援 あなたの就職を全力でサポートします！

入所から就職まで担任の指導員（テクノインストラクター）や専門の就職支援アドバイザーがサポートします。

訓練受講中から就職支援を段階的に実施し、早期就職を目指します。時期に応じた就職支援を展開すると共に、就職に関する相談に随時対応できる環境を整えています。

***求人情報配布** 県内のハローワークに出された求人情報を毎日配布、掲示。

***応募書類の添削・面接指導** 書類の基本から、志望動機や自己PRまで幅広くサポート。応募職種に対し、本番さながらの面接指導を実施。

***センター求人** 企業から直接ポリテクセンターへ届く求人情報を掲示。

修了後フォロー

修了後の就職活動期

- 履歴書・職務経歴書の準備・添削指導
- 面接指導（希望者への模擬面接）
- 個別就職相談
- 求人情報提供
- 就職活動サポート等

就職支援アドバイザー等がいつでも受講生の立場に立ち親身になって対応します。



4～6か月

就職活動期

- 履歴書・職務経歴書の準備・添削指導
- 面接指導（希望者への模擬面接）
- 個別就職相談
- 三者面談の実施

就職相談票やジョブ・カード等を活用した三者面談（受講生、就職支援アドバイザー、指導員）を実施し、今後の就職活動方針を計画します。

- リクエスト求人
- 求職人材情報の送付・公開（任意）

受講生の希望職種、保有資格、自己PR等を取りまとめた冊子（匿名）を作成し、近隣の企業約650社へ郵送します。これにより企業からリクエスト（指名）求人を受ける場合があります。

- 就職活動サポート等

就職支援アドバイザー等がいつでも受講生の立場に立ち親身になって対応します。

1～3か月

自己分析期

- ジョブ・カードの作成支援
自己分析（個別面談）

ジョブカードの作成を通して、職務経歴・保有資格、免許・能力・強み等を整理し、自分自身を再確認します。

- 県内ハローワークの求人情報配布、掲示等

就職活動準備期

- 就職ガイダンス

今後の就職活動に向けて、応募書類の作成、就職活動の進め方、面接指導のガイダンスを行います。

- 履歴書・職務経歴書の準備・添削指導
- 個別面談等



ジョブ倶楽部

（受講中+修了後3か月利用可能）

求人検索や応募書類作成のため、パソコンを4台設置しています。



受講コース
選択ガイド
募集・見学会日程
CAD/NC
オペレーション科
金属加工科
電気設備専科
生産システム
技術科
建築CAD
施工科
ビル管理技術科
導入訓練
1日の流れ
修生からの
メッセージ
就職支援
託児サービス
構内案内
申し込みにあたって
入所準備について
筆記試験問題の
参考例

託児サービス

パパ、ママ
がんばって！

子育て中の方も安心して
再就職へステップアップ！

令和5・6年度
利用実績あり



託児サービス付き職業訓練のご案内

ポリテクセンターでは求職者の方を対象に、主にものづくり分野への就職に必要な技術や知識を習得するための6か月または7か月の職業訓練を行っております。

子育て中の方も安心してポリテクセンターの訓練が受講できるよう、周辺の託児施設を利用し、訓練受講中、お子さんを託児施設に預けられる託児サービスを設定しています。職業訓練は、就職先の選択肢を広げ、働き方を変える絶好の機会です。就職活動を有利に進めるためにも、ぜひご利用ください。

受講料&利用料

無料

(実費分除く)

利用者の声

自分の就職先と保育園が決まっていなかったので不安がいっぱいあった中、訓練を受講するにあたって託児サービスがあるのを知り、保育園を決めるまでの間、自分も求職活動と両立できる安心感がすごくありました。このサービスのおかげで、職選びも慎重にでき、今の就職先にもつながりました。感謝しかありません。迷っているなら一度ハローワークで相談してみてください。子育てを理由に自分がしたい仕事をできないと思わないでください。私も、少しそう思ったことがありましたが、今回託児サービスを利用しながら受講し、自分の進路を決められるという選択があったからこそ、今の就職先に出会い、正社員として働き、子供も認可保育園に預けることができています。



託児サービスについて

- ✓ 託児サービスは、ポリテクセンターが委託する託児施設で行うため、託児施設へのお子さんの送迎が必要となります。
- ✓ 託児施設は、利用される方の通所経路や預けるお子さんの年齢等を元に決定します。託児サービスの内容や利用条件等は、託児施設によって異なります。
- ✓ 申込者多数または受入可能な託児施設が確保できない場合には、利用できないことがありますので、予めご了承ください。
- ✓ 託児児童の食事・軽食代、おむつ代、その他児童・保護者が託児サービスを利用する際に使用する消耗品代等は実費となります。
- ✓ 託児サービスについてご不明な点は、ポリテクセンターまでお問い合わせください。

構内案内図



受講コース
 選択ガイド
 募集・見学会日程
 CAD/NCオペレーション科
 金属加工科
 電気設備施工科
 生産システム技術科
 建築CAD施工科
 ビル管理技術科
 導入訓練 1日の流れ
 学生からのメッセージ
 就職支援 託児サービス
 構内案内図
 申し込みにあたって 入所準備について
 筆記試験問題の参考例

訓練生活支援



① 訓練課



② 訓練生ホール

求人情報コーナー



③ 求人情報



④ ジョブ倶楽部

実習室・教室



⑤ パソコン室



⑥ 機械実習場



⑦ 溶接実習場



⑧ 電気実習場



⑨ 生産設備実習室



⑩ 住宅実習場



⑪ ビル管理実習場



⑫ 共用実習場



⑬ 板金実習場

申し込みにあたって

受講要件

- 求職者の方
(ハローワークに求職手続きをされている方)
- 訓練を受講することにより、職業に必要な知識・技能を新たに身につけ、それを生かした職種などに早期に再就職する意欲のある方

【以下4項目をすべて満たす方】

- ・ 訓練に関連する職種への就職を希望している方
- ・ 訓練を受講することに意欲のある方
- ・ 訓練の内容を理解するために必要な基礎学力のある方
- ・ 訓練受講・修了に支障のない方
(健康状態や受講態度など)

上記受講要件を満たしているかを確認するため、入所選考を実施します。

訓練期間中の各種手当

【雇用保険の受給手続きをされている方】

管轄のハローワーク所長の受講指示により入所する場合、訓練期間中は雇用保険(基本手当)の支給を受けられません。さらに、受講手当(一定期間)、通所手当の支給を受けられません。

【雇用保険が受給できない方】

一定の要件を満たす方は、求職者支援制度に基づく職業訓練受講手当、通所手当の支給を受けられます。
※詳しくは、管轄のハローワークにお問い合わせください。

費用

受講料は無料ですが、訓練で使用するテキスト代や作業着代などは個人負担となります。使用するテキスト、必要な作業着等は受講する科によって異なります。

● テキスト代

※使用するテキストの価格改訂や廃刊、あるいは変更や追加等により代金は変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

CAD/NCオペレーション科	約 13,000円	金属加工科	約 9,500円
電気設備施工科	約 2,500円	生産システム技術科	約 3,500円
建築CAD施工科	約 5,000円	ビル管理技術科	約 7,500円

7か月訓練(ものづくり導入訓練付きコース)の場合は、上記に加えて約3,000円のテキスト代が個人負担となります。

● 訓練生総合保険

※基本的には任意加入ですが、加入を推奨しています。保険料は変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

6か月	4,900円	7か月	5,500円
-----	--------	-----	--------

受講申し込み

所定の「受講申込書」(裏面の「同意書」を含む)および「面接補助シート」に必要な事項を記入の上、募集期間内に管轄のハローワークへ提出してください。

※パンフレットP30以降に添付してある「受講申込書」および「面接補助シート」をご使用ください。

※公的職業訓練(ハロートレーニング)は、求職中の方に早期就職していただくことを目的として、公的な財源により実施しています。十分な知識・技能を身につけて早期に就職していただくため、さらに訓練受講や就職に対する意欲を高く持ち続けていただくため、「訓練コースの応募および受講にあたっての同意書」の各項目を理解した上で、お申し込みください。

※受講申し込み前に、必ず管轄のハローワークの指導および相談を受けてください。

※第二志望科、第三志望科は、第一志望科と同一募集期間の科のみ記入してください。募集期間が異なる科は必要書類を別途作成し、提出してください。

※受講申込書等の記入について、ご不明な点がある場合は、管轄のハローワークへご相談ください。

受講コース
選択ガイド
募集・見学会日程
CAD/NCオペレーション科
金属加工科
電気設備施工科
生産システム技術科
建築CAD施工科
ビル管理技術科
導入訓練1日の流れ
修生からのメッセージ
就職支援 託児サービス
構内案内
申し込みにあたって
筆記試験問題の参考例

入所選考について

受講申込書を提出された方は、訓練コーススケジュール(P3)のとおり、入所選考(筆記試験、面接)を実施しますので、必ず参加してください。

※入所選考のご案内はいたしませんので、選考日の指定時間までに受付をしてください。

※選考当日に遅刻した場合は辞退したものとさせていただきます。

※筆記用具を持参してください。

※訓練コーススケジュール(P3)の募集期間中に定員に満たなかった場合のみ、募集期間終了後に一定期間追加募集を実施します。

※追加選考の実施の有無および日程については、ポリテクセンターや管轄のハローワークにお問い合わせください。

入所選考場所および時間

通常選考

実施場所 ポリテクセンター岩手

実施時間 ハローワーク花巻及び北上管内の方

9時開始 受付時間 8:30~8:55

左記以外のハローワーク管内の方

13時開始 受付時間 12:30~12:55

追加選考

実施場所 ポリテクセンター岩手

実施時間 全ハローワーク管内共通

9時開始 受付時間 8:30~8:55

※追加選考は午前の1回のみなので、お間違えの無いようにお願いします。

選考方法 [筆記試験および面接]

●筆記試験

言語・文章力、計算力、形状把握力、安全に係る注意力の4つの分野から出題します。いずれも訓練の内容を理解し、安全に実習を行う上で必要な分野です。

※P27,28に参考問題を記載しています。

●面接

就職意欲、受講意欲、修了見込みについて、「面接補助シート」を基にお伺いします。

※安全上の問題につながる恐れがありますので、健康上のご不安がある方は、あらかじめ「面接補助シート」にその内容をご記載ください。

受講生の決定

●筆記試験および面接の合計評価点が高い方から順にハローワークと協議の上で受講決定します。

●受講要件を満たしていない事項が一つでもある場合は、十分な技能等を身につけていただくことや実習において安全を確保することに問題が生じる恐れがあるため、定員充足の有無に関わらず受講を見合わせていただく場合があります。

●訓練を受講することにより習得できる技能を、既に十分お持ちの方は受講を見合わせていただく場合があります。

●年齢や性別など受講要件に記載のない内容に関しては、選考結果には影響しません。

選考結果

●選考結果発表日に全員に郵送にて通知します。

※発表日は、訓練コーススケジュール(P3)のとおりです。

※電話によるお問い合わせは、ご遠慮願います。

筆記試験問題の参考例

※この例は、筆記にて出題する分野のイメージをつかんでいただくための参考です。
実際に出題する問題の形式や水準とは異なる場合がありますのでご注意ください。

○ 言語・文章力

次の___線部の漢字の読みをひらがなで、又カタカナを漢字で書きなさい。

- (1) 遺憾ながら欠席した。 (2) ユウシュウな成績で卒業する。

はじめに示した語句と反対の意味をもつ語句として最も適切な語句を、1～5の中から1つ選びなさい。

- 親密：1. 希薄 2. 軽薄 3. 安易 4. 軽率 5. 疎遠

次の文章の()にあてはまる適切な語句を、1～4の中から1つ選びなさい。(各2点)

経済の雲行きが空恐ろしいほど()し、大打撃を受けた。

1. 急変 2. 楽観 3. 上昇 4. 好転

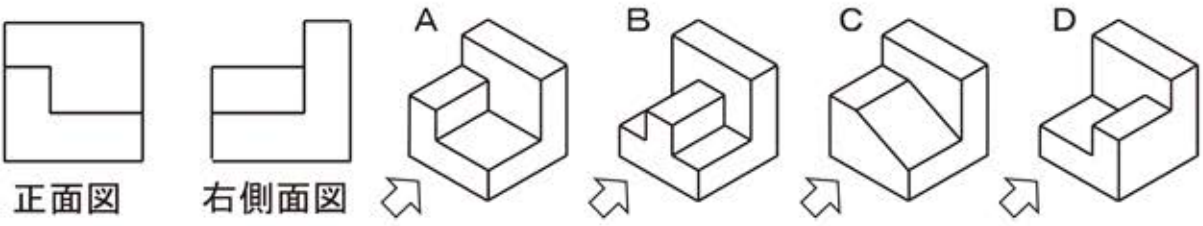
○ 計算力

次の計算をしなさい。

- (1) $10 \times 8 - 6 \div 3 =$ (2) $\frac{3}{5} \times \frac{1}{2} \div \frac{5}{4} =$
 (3) 1個240円のメロンと1個160円のオレンジを全部で12個買い、3000円を支払ったところ、
 760円おつりが返ってきた。オレンジを買った個数を答えなさい。

○ 形状把握力

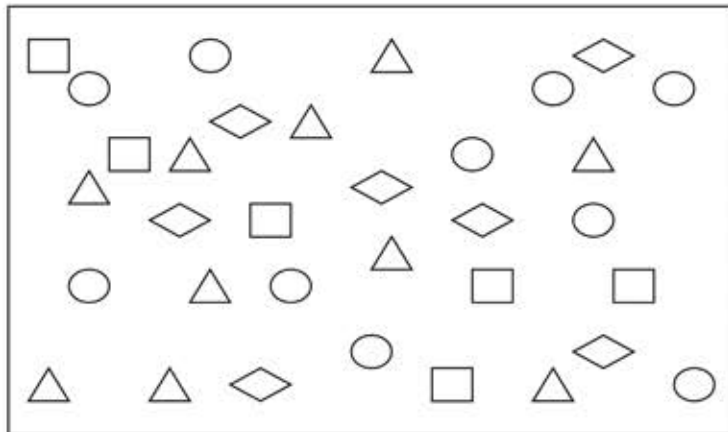
次に示す正面図と右側面図をもつ立体図をA～Dから1つ選びなさい。
 なお、立体の正面図は矢印から見た図とする。(2点)



出典：近藤巖『機械製図問題集』

○ 安全に係る注意力

次の四角の中にある図のうち、○と△すべてを、はみ出したり塗り漏れがないようにきれいに塗りつぶしなさい。(制限時間：2分)



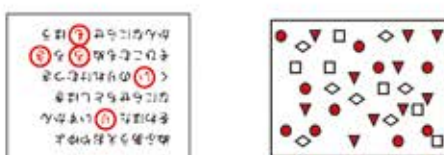
ひだりとみぎの文字群には違う文字が5箇所あります。みぎの文字群の違う箇所に文字を○で囲みなさい。(制限時間：1分)

ひだり

ぬふあうえおやゆよ
 をわほたていすかん
 なにらせちとしはき
 くまのりれけむつさ
 そひこむもぬるろき
 かななにらせしはう

みぎ

ぬふあうえおやゆよ
 をわほたりいすかん
 なにらせちとしはき
 くいのりれけむつさ
 そひこむもぬるろさ
 かななにらせもはう



安全に係る注意力

【例題回答】
 言語・文章力 (1) いかん (2) 優秀 5. 疎遠 1. 急変
 計算力 (1) 78 (2) $\frac{25}{6}$ (3) 8個
 形状把握力 A

よくある質問 Q&A



Q ハロートレーニング（公共職業訓練）は初心者でも受講できますか？

A できます。

9割以上が未経験者です。未経験者を前提とした授業内容とフォロー体制を組んでいますので、安心して受講できます。ぜひこの機会にチャレンジしてみたいかがでしょう！



Q 雇用保険受給資格者ではないのですが、訓練を受講することはできますか？

A できます。

なお、雇用保険の受給資格者以外の方で一定の要件を満たす方は職業訓練受講給付金が支給される場合があります。詳しくは管轄のハローワークにご相談ください。

Q ポリテクセンターまでの通所方法はどちらになりますか？

A 車、公共交通機関どちらでも可能です。

公共交通機関の利用が原則ですが、自家用車、バイク、自転車での通所もできます。雇用保険受給資格者であれば、交通費である通所手当が支給されます。ただし上限があります。詳しい金額、さらに雇用保険受給資格者以外の方の通所手当は、管轄のハローワークにご相談ください。



Q 訓練受講中に就職が内定した場合、訓練途中であっても退所できますか？

A できます。

良い求人を見つけたら、すぐに応募するのが鉄則です。積極的に就職活動をして希望の企業を目指しましょう。もちろん、しっかりサポートします！

Q 電気設備施工科、生産システム技術科、ビル管理技術科の違いは何ですか？

A 違いは以下の通りです。

電気設備施工科は、電気工事士となるために配線方法や電気設備などを学びます。生産システム技術科は、製造現場で使用する機械（生産設備）のメンテナンスや制御方法を習得します。ビル管理技術科は、大きな建物にある電気・水道・空調設備などの管理方法を学びます。

Q 小さな子供がいるのですが、何かサポートはありますか？

A あります。

子育て中の方でも安心して訓練を受講していただけます。託児施設と連携し、訓練中、お子様を無料で託児施設に預けられる託児サービスをご用意しています。

※詳細はP22「託児サービス」をご覧ください。

受付番号	
受付年月日	令和 年 月 日

(ポリテクセンターで記入しますので、記入しないでください)

受講申込書

岩手職業能力開発促進センター所長 殿

令和 年 月 日

※太枠内は全てご記入の上、管轄の公共職業安定所へ提出してください。

写真貼り付け
(横3cm×縦4cm)

3ヶ月以内に撮影した写真
裏面に第一志望科と氏名を記入
してください。

志望科名	第一志望科	科			
	第二志望科	*同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科			
	第三志望科	*同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科			
ふりがな		性別	生 年 月 日 (年齢)		
氏 名		男・女	昭和 ・ 平成 年 月 日 (歳)		
現住所	〒 _____ 区 _____ 都・道 市 町 村 _____ 府・県 郡 村				
電話番号 (携帯電話等)	- -		緊急連絡先 (続柄:)	- -	
職 歴 (上から新しい順に 記入してください)	勤 務 期 間		業 種	職 種	
	自	年 月			
	至	年 月			
	自	年 月			
	至	年 月			
公共職業訓練 受講歴	受講期間		訓練科名		
	自	年 月			
	至	年 月			
ハロトレ見学会 参加の有無	1. 有	参加 年月日	令和 年 月 日		
	2. 無				

※裏面にも記載欄があります。

※公共職業安定所記入欄

管轄安定所名及び担当者氏名	公共職業安定所 (担当者氏名)
備 考	

※個人情報の取扱いについて

受講申込書類(受講申込書、訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書、面接補助シート)に記入された個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理いたします。

ご記入いただいた個人情報は、選考書類、受講に関する事務処理(連絡、出席表、修了証の交付)、業務統計、就職状況調査、訓練期間中や修了後の就職支援等の連絡、訓練修了後のアンケート調査に利用させていただきます。また、企業実習がある場合は、企業実習先の事業主へ情報提供されます。

なお、受講希望者本人が同意されている場合、法令の規定による場合、受講希望者または公共の利益を保護するために必要な場合を除いて、第三者に開示・提供することはありません。

訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書

今回応募いただいた公共職業訓練は、求職中の方に早期に就職していただくことを目的として、公的な財源により実施しております。

受講する方に十分な技能等を身につけていただくためには、ポリテクセンターからのお願い事項を守っていただくことや訓練受講や就職に対する意欲を高く持ち続けていただくことなど、皆さまのご協力が欠かせません。

つきましては、ポリテクセンターからのお願い事項等にご同意をいただいた上で、訓練コースにご応募いただきたく存じます。

次の各事項をお読みいただき、ご同意いただける事項にチェック(✓)をしていただいた上で、記入年月日と氏名をご記入ください。

チェックがない事項がある場合は、面接の際にあらためて確認させていただきます。

事 項	チェック欄
① 訓練コースの訓練内容を理解した上で応募しています。	<input type="checkbox"/>
② 訓練受講中は、ポリテクセンターのきまりや社会生活上のルールを守り、他の受講者と協調して訓練を受講します。(きまりの詳細は入所時に説明いたします。)	<input type="checkbox"/>
③ 訓練受講中は、やむを得ない場合を除き遅刻・早退・欠席をすることなく、指導員の説明をよく聞き、実習等に集中して取り組みます。	<input type="checkbox"/>
④ 十分な技能等を身につけるため、必要に応じて、所定の訓練時間以外の補習を受講します。(やむを得ない事情がある場合を除く。)	<input type="checkbox"/>
⑤ 訓練受講に当たり自分で使用する教材・作業服等を購入します。(受講料は無料です。教材・作業服等の購入に必要な所要額はP25でご確認ください。)	<input type="checkbox"/>
⑥ 早期に就職するため、担当の指導員や就職相談員と相談しながら、積極的に求職活動を行います。	<input type="checkbox"/>
⑦ 訓練修了後も、ポリテクセンターの職員から就職相談及び就職活動状況等の確認の連絡(電話・郵送)を受けたり、就職が決まった際には所定の様式で報告を行います。	<input type="checkbox"/>
⑧ 訓練受講中や訓練修了後に、職業訓練に関する簡単なアンケート調査に協力します。	<input type="checkbox"/>

私は上記のとおり同意します。

記入年月日

令和 年 月 日

氏 名

※個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理し、ご希望いただいた訓練コースの入所選考およびご本人との面談以外には使用いたしません。

受付番号	
受付年月日	令和 年 月 日

(ポリテクセンターで記入しますので、記入しないでください)

受講申込書(対象在職者用)

岩手職業能力開発促進センター所長 殿

令和 年 月 日

※太枠内は全てご記入の上、管轄の公共職業安定所へ提出してください。

写真貼り付け
(横3cm×縦4cm)

3ヶ月以内に撮影した写真
裏面に第一志望科と氏名を記入
してください。

志望科名	第一志望科	科		
	第二志望科	*同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
	第三志望科	*同募集期間の科について希望がある場合は記入してください。科		
ふりがな		性別	生 年 月 日 (年齢)	
氏 名		男・女	昭和 ・ 平成 年 月 日 (歳)	
現 住 所		〒 _____ 区 _____ 都・道 _____ 市 _____ 町 _____ 府・県 _____ 郡 _____ 村		
電話番号 (携帯電話等)		- -		緊急連絡先 (続柄:) _____
職 歴 (上から新しい順に 記入してください)	勤 務 期 間		業 種	
	自 _____ 年 _____ 月	至 _____ 年 _____ 月		
	自 _____ 年 _____ 月	至 _____ 年 _____ 月		
	自 _____ 年 _____ 月	至 _____ 年 _____ 月		
公共職業訓練 受講歴	受講期間		訓練科名	
	自 _____ 年 _____ 月	至 _____ 年 _____ 月		
	自 _____ 年 _____ 月	至 _____ 年 _____ 月		
ハートレ見学会 参加の有無	1. 有 2. 無	参加 年月日	令和 年 月 日	

※裏面にも記載欄があります。

※公共職業安定所記入欄

管轄安定所名及び担当者氏名	公共職業安定所 (担当者氏名)
備 考	

※個人情報の取扱いについて

受講申込書類(受講申込書、訓練コースの応募及び受講にあたっての同意書、面接補助シート)に記入された個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理いたします。

ご記入いただいた個人情報は、選考書類、受講に関する事務処理(連絡、出席表、修了証の交付)、業務統計、就職状況調査、訓練期間中や修了後の就職支援等の連絡、訓練修了後のアンケート調査に利用させていただきます。また、企業実習がある場合は、企業実習先の事業主へ情報提供されます。

なお、受講希望者本人が同意されている場合、法令の規定による場合、受講希望者または公共の利益を保護するために必要な場合を除いて、第三者に開示・提供することはありません。

訓練コースの応募及び受講に当たっての同意書 (対象在職者用)

今回応募いただいた公共職業訓練は、公的な財源により実施しております。

受講する方に十分な技能等を身につけていただくためには、ポリテクセンターからのお願い事項を守っていただくことや訓練受講に対する意欲を高く持ち続けていただくことなど、皆様のご協力が欠かせません。

つきましては、ポリテクセンターからのお願い事項等にご同意をいただいた上で、訓練コースにご応募いただきたく存じます。

次の各事項をお読みいただき、同意いただける事項にチェック(シ)をしていただいた上で、記入年月日と氏名をご記入下さい。

チェックがない事項がある場合は、面接の際にあらためて確認させていただきます。

事	項	チェック欄
①	訓練コースの訓練内容を理解した上で応募しています。	<input type="checkbox"/>
②	訓練受講中は、ポリテクセンターのきまりや社会生活上のルールを守り、他の受講者と協調して訓練を受講します。(きまりの詳細は入所時に説明いたします。)	<input type="checkbox"/>
③	訓練受講中は、やむを得ない場合を除き遅刻・早退・欠席をすることなく、指導員の説明をよく聞き、実習等に集中して取り組みます。	<input type="checkbox"/>
④	十分な技能等を身につけるため、必要に応じて、所定の訓練時間以外の補習を受講します。(やむを得ない事情がある場合を除く。)	<input type="checkbox"/>
⑤	訓練受講に当たり自分で使用する教材・作業服等を購入します。(受講料は無料です。教材・作業服等の購入に必要な所要額はP25でご確認ください。)	<input type="checkbox"/>
⑥	将来的な転職のため、担当の指導員や就職相談員と相談しながら、積極的に自身のキャリア形成に向け取り組みます。	<input type="checkbox"/>
⑦	訓練受講中や訓練修了後に、職業訓練に関する簡単なアンケート調査に協力します。	<input type="checkbox"/>

私は上記のとおり同意します。

記入年月日

令和 年 月 日

氏 名

※個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理し、ご希望いただいた訓練コースの入所選考およびご本人との面談以外には使用いたしません。

(受講申込書と一緒に公共職業安定所に提出してください)

面接補助シート

氏名:

1 志望科を知ったきっかけは何ですか。

- ①公共職業安定所の職業相談 ②ホームページ ③受講生募集案内 ④訓練説明会・雇用保険初回説明会
⑤公共職業安定所内のポスター・リーフレット ⑥知人から聞いた ⑦テレビCM
⑧その他 ()

2 志望科を選択した理由や習得したいことなどを記入してください。

3 あなたが就職を希望する仕事について記入してください。

(1) あなたが就職を希望する仕事を選択してください。

- I 製造・生産の仕事 (①機械設計 ②機械加工・保全 ③溶接・板金 ④電気・電子制御 ⑤生産システム)
II 建設関係の仕事 (⑥建設・設備施工 ⑦住宅設計 ⑧電気工事・設備)
III 施設管理の仕事 (⑨施設・ビル管理)
IV その他 ()

(2) (1)の仕事を選んだ理由を具体的に記入してください。

4 あなたのこれまでの仕事内容について記入してください。

(1) あなたがこれまでに従事した仕事をすべて選択してください。

- I 製造・生産の仕事 (①機械設計 ②機械加工・保全 ③溶接・板金 ④電気・電子制御 ⑤生産システム)
II 建設関係の仕事 (⑥建設・設備施工 ⑦住宅設計 ⑧電気工事・設備)
III 施設管理の仕事 (⑨施設・ビル管理) IV その他 ()

(2) 今回受講を希望している訓練科で習得できる技能の中で、これまでの仕事によりすでにできることはありますか。

- ①まったくない ②一部できる ③大部分できる

5 現在の求人情報の収集状況について具体的に記入してください。

- (1) 求職活動を始めてからどのくらい経過しましたか？
(2) 情報収集のため公共職業安定所へ行っている回数はどれくらいですか？
(3) 公共職業安定所等で求人票または訓練に係る相談を何回程度受けましたか？
(4) 求人誌、インターネット等による情報収集はどれくらいですか？

	ヶ月程度
月	回程度
	回程度
週	回程度

6 あなたが無事に訓練を受講・修了できる状況であるか、お伺いします。

(1) 訓練では体力や円滑な動作が求められる実習があります。安全面から健康上等のご不安はありませんか。

- ①不安はない ②不安がある

(2) (1)で「②不安がある」とお答えになった方は、ご不安に感じている内容を記入してください。

※個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守し適切に管理し、応募いただいた訓練科の入所選考以外には使用いたしません。

公共職業訓練受講要項

(目的)

第1条 この要項は、職業能力開発促進法施行規則第11条の「短期課程の普通職業訓練」に基づき、岩手職業能力開発促進センター（以下「センター」という。）が実施する職業訓練を受講する者（以下「受講生」という。）に必要な事項を明らかにすることを目的とする。

(休日)

第2条 受講生の休日は、原則として次のとおりとする。

土・日曜日、国民の祝日、年末年始

2 上記第1項のほかセンターの長が、訓練実施計画上必要と認めた日

(退所)

第3条 受講生が退所しようとするとき、退所届を届け出なければならない。

(退所処分)

第4条 センターの長は、訓練受講生が次の各号のいずれかに該当すると認められたとき、退所を命じることができる。

- (1) 出席が常でなく、欠席、遅刻又は早退が著しく多いとき
- (2) 施設の秩序や最適な訓練受講環境を乱したとき、又は乱すおそれがあるとき
- (3) 故意に施設の設備又は物品を亡失、毀損又は施設外に持ち出したとき
- (4) 法令違反等、公序良俗に違反し、社会通念上、訓練受講生として相応しくないとき
- (5) その他、訓練の受講継続が困難であるとき

(除籍)

第5条 センターの長は、次の各号のいずれかに該当する受講生を除籍することができる。

- (1) 死亡の届出のあった者
- (2) 行方不明の届出のあった者
- (3) 公共職業安定所長により職業訓練受講指示、受講推薦または支援指示を取り消された者

(欠席届)

第6条 受講生は、病気その他やむを得ない理由により欠席するときまたは欠席したときは、その旨速やかに担当者に届け出なければならない。

(遅刻、早退、外出)

第7条 やむを得ず遅刻、早退、外出をするときは、事前に遅刻・早退・外出届を提出しなければならない。

2 突発的事由により届け出られなかった場合は、できるだけ速やかに届け出ること。

(修了)

第8条 職業能力開発促進法の規則による所定訓練時間の8割以上出席し訓練目標に到達した者は、短期課程の普通職業訓練を修了できるものとする。

2 前項の者には、修了証書を授与する。

訓練受講・ハロトレ見学会の申し込み窓口は管轄のハローワークです。



県内ハローワーク所在地・連絡先一覧

ハローワーク名	所在地	連絡先
盛岡	〒020-0885 盛岡市紺屋町7-26	019-624-8903
菜園庁舎	〒020-0024 盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル2階	019-606-2256
沼宮内出張所	〒028-4301 岩手郡岩手町大字沼宮内7-11-3	0195-62-2139
釜石	〒026-0043 釜石市新町6-55	0193-23-8609
遠野出張所	〒028-0524 遠野市新町2-7	0198-62-2842
宮古	〒027-0038 宮古市小山田1-1-1 宮古合同庁舎1階	0193-63-8609
花巻	〒025-0076 花巻市城内9-27 花巻合同庁舎1階	0198-23-5118
一関	〒021-0026 一関市山目字前田13-3	0191-23-4135
水沢	〒023-8502 奥州市水沢東中通り1-5-35	0197-24-8609
北上	〒024-0091 北上市大曲町5-17	0197-63-3314
大船渡	〒022-0002 大船渡市大船渡町字赤沢17-3 大船渡合同庁舎	0192-27-4165
二戸	〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-1 二戸合同庁舎1階	0195-23-3341
久慈	〒028-0051 久慈市川崎町2-15	0194-53-3374

ポリテクセンター岩手



- **車でお越しの方** 「JR花巻駅」から約10分 「花巻IC」から約10分
「花巻南IC」から約10分
- **バスでお越しの方** 岩手県交通バス「花巻駅前」バス停（東口4番乗り場）から「花巻温泉」行きもしくは「台温泉」行きに乗車。「ポリテクセンター岩手前」バス停下車、徒歩3分

受講生募集中



ポリテク岩手

検索



※この冊子は再生紙と植物油を使用しています。



ポリテクセンター岩手 〒025-0001 岩手県花巻市天下田69-1
TEL.0198 (23) 5712 FAX.0198 (23) 5355